

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	臨床画像解剖学 (Clinical Imaging Anatomy)		
ナンバリングコード	S20201	大分類 / 難易度 科目分野	保健医療学科 / 標準レベル / 診療放射線学
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 後期
必修・選択区分	コース必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	S002251	クラス名	-
担当教員名	相川 久幸、衛藤 路弘、東 敏也		
履修上の注意、 履修条件	診療放射線学コースの学生は必ず履修すること。		
教科書	若葉マークの画像解剖学 第3版 (監修: 松村明・阿武泉、編集: 磯部智範、メジカルビュー社、2019)		
参考文献及び指定図書			
関連科目	解剖学、臨床画像学		

○基本情報		
授業の目的	1. 一般X線撮影の正常画像と人体の解剖学的構造の関係を説明できる。 2. X線CT画像の正常像と人体の解剖学的構造の関係を説明できる。 3. MRI画像の正常像と人体の解剖学的構造の関係を説明できる。 4. 超音波画像の正常像と人体の解剖学的構造の関係を説明できる。 5. 眼底画像の正常像と人体の解剖学的構造の関係を説明できる。	
授業の概要	(概要) 本科目では、解剖学で学んだ知識を基に一般X線画像、X線CTやMRI画像、超音波検査画像、眼底検査画像等の各種画像診断装置で撮影された正常画像を用い、より臨床に直結した解剖学を学び、画像読影に必要な臨床医学の基礎知識修学を目的とするとともに、画像読影の補助をはじめとする各種診断法の精度向上に寄与することができる知識を学修する。 (オムニバス方式／全15回) (相川久幸／5回) 胸部、心臓・大血管、腹部 (東敏也／5回) 骨盤、乳房、四肢、まとめ (衛藤路弘／5回)	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー1】				
【ディプロマ・ポリシー2】	②幅広い教養と倫理観を基盤として、診療放射線学、臨床検査学、臨床医工学のいずれかの専門分野に関する医療技術の知識と技能を修得できている。	80点	20点	
【ディプロマ・ポリシー3】				
【ディプロマ・ポリシー4】				
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
期末テストは100点満点で行い、80点満点に換算する。 課題のレポートは内容により評価し、提出時期の遅れや未提出は減点する。 成績に関し期末試験80点+課題評価20点で行い、60点以上を合格とする。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行う。				

○その他
課題の配布およびレポートによる報告はクラスルームなどを利用して行う。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科目名 担当教員	臨床画像解剖学 (Clinical Imaging Anatomy) 相川 久幸、衛藤 路弘、東 敏也	授業コード	S002251
学修内容					
1. 頭部(脳)① 「頭部(脳)①」: 脳の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRIなどの検査における正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習		シラバスの内容を確認する。講義で学修する臓器の解剖学的構造を調べておく。			約2時間
復習		講義で学んだ、知識を整理する。			約2時間
2. 頭部(脳)② 「頭部(脳)②」: 脳の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRIなどの検査における正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習		講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。			約2時間
復習		講義で学んだ、知識を整理する。			約2時間
3. 頭頸部(眼窩、聴器、副鼻腔) 「頭頸部(眼窩、聴器、副鼻腔)」: 眼窩、聴器、副鼻腔の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRI、眼底写真などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習		講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。			約2時間
復習		講義で学んだ、知識を整理する。			約2時間
4. 頸部 「頸部」: 頸部における咽頭、喉頭、甲状腺などの解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRI、超音波などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習		講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。			約2時間
復習		講義で学んだ、知識を整理する。			約2時間
5. 「脊椎・脊髄(頸髄、胸髄、腰髄)」 「脊椎・脊髄(頸髄、胸髄、腰髄)」: 脊椎・脊髄の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRIなどの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習		講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。			約2時間
復習		講義で学んだ、知識を整理する。			約2時間
6. 胸部(肺、縦隔) 「胸部(肺、縦隔)」: 肺・縦隔の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRIなどの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習		講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。			約2時間
復習		講義で学んだ、知識を整理する。			約2時間
7. 心臓・大血管 「心臓・大血管」: 心臓・大血管の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRI、超音波などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習		講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。			約2時間
復習		講義で学んだ、知識を整理する。			約2時間
8. 腹部(肝臓、脾臓) 「腹部(肝臓、脾臓)」: 肝臓、脾臓の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRI、超音波などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習		講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。			約2時間
復習		講義で学んだ、知識を整理する。			約2時間

○授業計画		科 目 名 担当教員	臨床画像解剖学 (Clinical Imaging Anatomy) 相川 久幸、衛藤 路弘、東 敏也	授業コード	S002251
学修内容					
9. 腹部(膵臓、胆道系) 「腹部(膵臓、胆道系)」:膵臓、胆道系の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRI、超音波などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習	講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。				約2時間
復習	講義で学んだ、知識を整理する。				約2時間
10. 腹部(泌尿器系、消化管) 「腹部(泌尿器系、消化管)」:泌尿器系、消化管の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRI、超音波などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習	講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。				約2時間
復習	講義で学んだ、知識を整理する。				約2時間
11. 骨盤部(男性生殖器) 「骨盤部(男性生殖器)」:男性生殖器の解剖学的構造を復習し、X線CT、MRI、超音波などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習	講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。				約2時間
復習	講義で学んだ、知識を整理する。				約2時間
12. 骨盤部(女性生殖器) 「骨盤部(女性生殖器)」:女性生殖器の解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRI、超音波などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習	講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。				約2時間
復習	講義で学んだ、知識を整理する。				約2時間
13. 乳房 「乳房」:乳房の解剖学的構造を復習し、マンモグラフィー、X線CT、MRI、超音波などの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習	講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。				約2時間
復習	講義で学んだ、知識を整理する。				約2時間
14. 四肢の関節 「四肢(肩関節、肘関節、手関節、股関節、膝関節、足関節)」:四肢の関節における解剖学的構造を復習し、一般X線、X線CT、MRIなどの検査による正常像を理解する。さらに異常像の形成要因と形状表現を理解する。					
予習	講義で学修する臓器の、解剖学的構造を調べておく。				約2時間
復習	講義で学んだ、知識を整理する。				約2時間
15. まとめ 臨床画像解剖学、全体の講義の復習とまとめ。					
予習	第1回から第14回までの講義ノートを整理しておく。				
復習	講義で学んだ、各検査における画像について必要な知識を整理し、ノートにまとめる。				
16. 期末試験					
予習					
復習					